



書
評

実験データ分析入門 統計の基礎と実践的な使い方

Graham Currell 著, 小澤 岳昌 訳

A5・416ページ, 定価: 4,950円 (本体4,500円+税), 東京化学同人

本書は2015年に出版された“Scientific Data Analysis, first edition”英語版からの翻訳であり, 主に自然科学系の学部および修士課程の学生, 自然科学系研究室のスタッフ (特に, 自身の専門分野の境界領域で研究を進める学生を指導するために, データ分析手法の理解を深めたい者), および教員 (自然科学を専攻する学生向けの授業を行っており, 学生が実験データを自分で分析できるように指導するためのカリキュラムを構築したい者) を対象としている。

本書は2022年9月1日に発行され, 上記G. Currell氏著書の日本語版として「統計を理解する」ことから始まり, 「研究プロジェクトのデータ分析」などすぐにも使える実践的な構成になっている。さらに, 訳者自身は「統計データが科学を語る」を信条にしており, 生物工学を専門にする研究者・学生諸君に向けて, あらゆる実験データ分析の基礎について良書をお探しの方にお薦めの入門書になるであろう。

(三重大学 田丸 浩)